

Good Times Fly



ANA VISION 2005

第55期 第3四半期報告書

2004年4月1日～2004年12月31日



香川県・オリーブ公園(小豆島)

A STAR ALLIANCE MEMBER

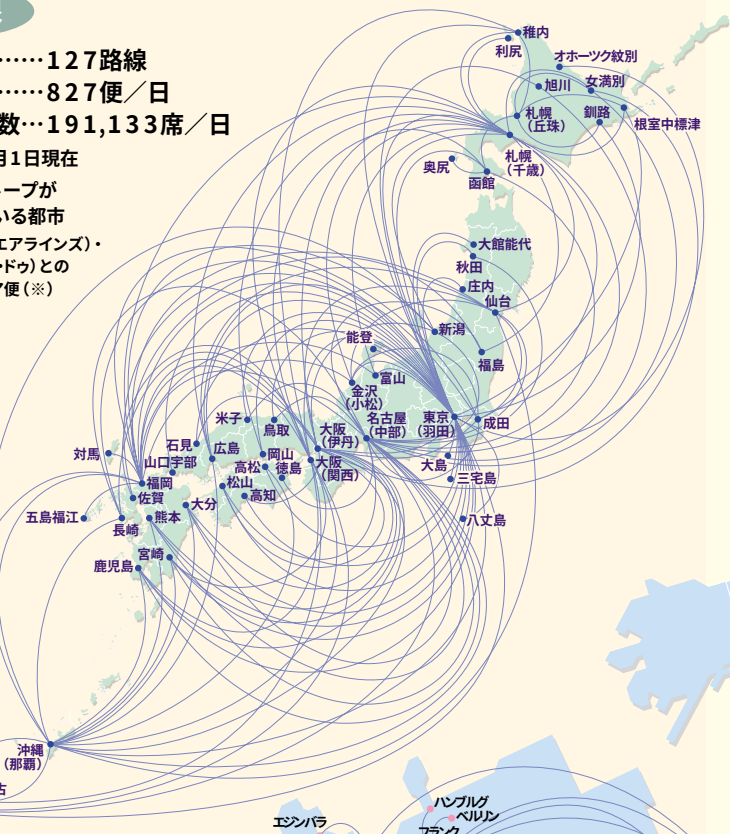


国内線

国内……………127路線
運航便数……827便／日
提供座席数…191,133席／日

2005年3月1日現在

- ANAグループが就航している都市
- *FRI (IBEXエアラインズ)・ADO (エア・ドウ) とのコードシェア便(※)を含む



国際線

コードシェア便(※)を含む
113路線1,646便／週

2005年3月1日現在

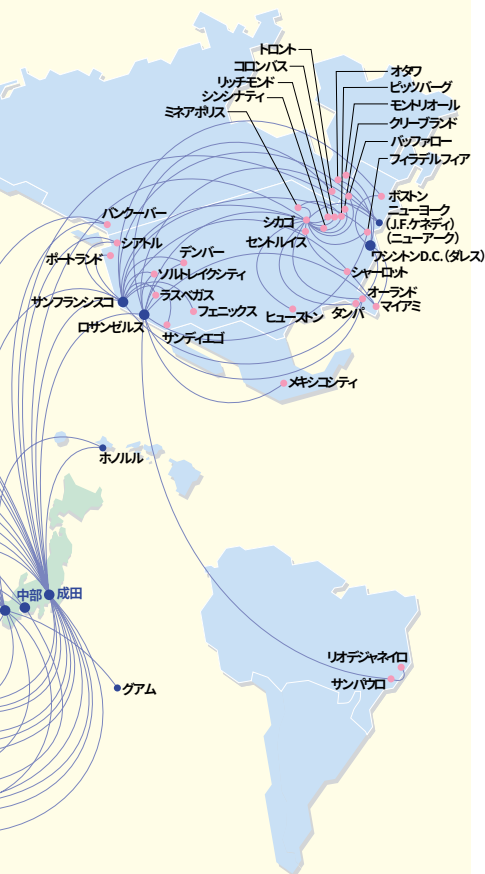
グループ運航便:456便／週

他社コードシェア便:1,190便／週

- ANAグループが就航している都市
- コードシェア便が就航している都市

☆AJX (エアー・ジャパン) は成田～ホノルル線に就航。
☆ANK (エアー・ニッポン) は成田～台北線に就航。

(※)コードシェア(路線提携)とは提携会社の運航する便に自社の便名(コード)を付与することで、より広範で利便性の高い路線ネットワークを提供するものです。



●表紙の写真

1989年にギリシャのミロス島と姉妹島調印、オリーブ栽培発祥の地としても知られる小豆島。島内、道の駅『小豆島オリーブ公園』の『ギリシャ風車』が目玉を引く。

株主の皆様へ

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととご拝察申し上げます。

当社第55期第3四半期報告書「ANA VISION」をお届けするにあたりここに謹んでごあいさつ申し上げます。

ANAグループでは、2001年の米国同時多発テロ事件以降、航空業界を取り巻く状況が一変し、大変厳しい経営環境に置かれたことを受け、「収入増に頼ることなく常に安定した収益の上げられる体質作り」を目指した経営基盤の強化につとめてまいりました。

その結果、2003年度には7期ぶりに「復配」を達成、そして当期においては1986年の国際定期便初就航以来悲願であった「国際線事業の黒字化」を達成できる見込みとなりました。ここに至るまでの皆様のご理解とご支援に対し、改めて厚く御礼申し上げます。

ANAグループでは、「アジアでNo.1の航空企業グループを目指す」という経営ビジョンを掲げておりますが、2009年度までにこのビジョンを実現させるための道筋をつけるとともに、来るべき大競争時代を乗り切ることのできる企業体力の強化を目指すための戦略として、

このたび「ANAグループ中期経営戦略(2005～2007年度)」を策定致しました。「アジアでトップクラスの利益水準を実現するための成長戦略」と「より強固な財務体質への改善」を柱とする本戦略において掲げられた目標を確実に達成すべく、役職員一同、全力を尽くしてまいる所存でございます。(本誌6・7ページをご参照下さい。)

なお、すでにご承知のこととは存じますが、この3月をもちまして私は社長を退任し、現副社長の山元峯生が4月1日より社長に就任する運びとなりました。4年間の社長在任期間中におきまして、株主の皆様より一方ならぬご厚情を賜りましたことを心より感謝申し上げますとともに、山元新体制のもと次のステージに向けた新たなスタートを切るANAグループを引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。



2005年3月

代表取締役社長 大橋 洋治

第3四半期業績（2004年4月1日～2004年12月31日 9ヶ月間累計）

ANAグループ（連結）

■連結損益計算書（単位 億円）		
	前第3四半期（2003年4月1日から2003年12月31日まで）	当第3四半期（2004年4月1日から2004年12月31日まで）
営業収入	9,214	9,825
営業費用	8,905	9,014
営業利益	308	811
営業外収益	298	132
営業外費用	344	291
経常利益	262	653
特別利益	88	11
特別損失	14	61
税金等調整前当期純利益	336	603
税金費用	58	243
少数株主利益	3	9
当期純利益	275	350

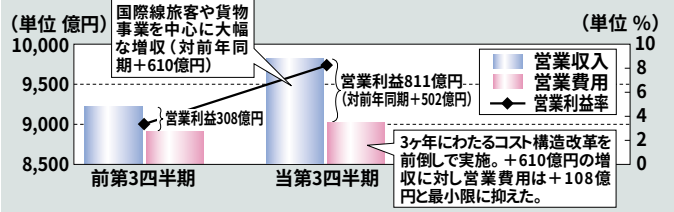
■連結キャッシュ・フロー計算書（単位 億円）		
	前第3四半期（2003年4月1日から2003年12月31日まで）	当第3四半期（2004年4月1日から2004年12月31日まで）
1. 営業活動によるキャッシュ・フロー	573	1,276
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 632	△ 1,057
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	372	△ 250
4. 現金及び現金同等物の換算差額	△ 2	△ 0
5. 現金及び現金同等物増減額	311	△ 31
6. 現金及び現金同等物の期首残高	1,581	2,345
7. 連結範囲変更に伴う影響額	—	△ 0
8. 現金及び現金同等物の期末残高	1,892	2,313

■連結貸借対照表（単位 億円）					
	前期 （2004年3月31日現在）	当第3四半期 （2004年12月31日現在）		前期 （2004年3月31日現在）	当第3四半期 （2004年12月31日現在）
資産の部			負債の部		
流動資産	4,633	4,834	流動負債	4,416	5,280
固定資産	11,008	11,522	固定負債	9,644	9,083
繰延資産	8	7	負債合計	14,061	14,363
			少数株主持分	89	96
			資本の部		
			資本金	867	915
			資本剰余金	531	579
			利益剰余金	88	393
			その他	13	14
			資本合計	1,500	1,903
資産合計	15,651	16,364	負債、少数株主持分及び資本合計	15,651	16,364

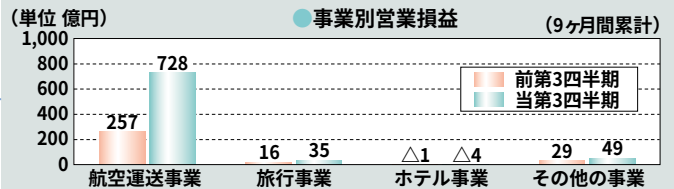
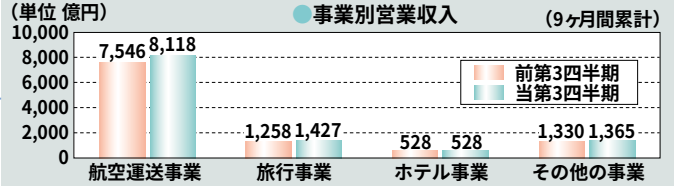
■第3四半期の経営成績：

主力事業である航空運送事業を中心に上半期の好調を維持し、営業収入は9,825億円と前年同期に比べ610億円の大幅な増収となりました。一方、費用面については、原油価格の高騰などの懸念材料を抱えながらも、3ヶ年計画のコスト構造改革を1年前倒して実行し、人件費や、運航コストの削減、諸経費の一層の節減などにより、厳しい事業環境下でも安定した収益を維持できる費用構造への変革を進めました。その結果、営業費用を9,014億円（前年同期比108億円の増加）と最小限に留めることができ、当期純利益は350億円（同75億円の増益）となり、営業利益率はSARSやイラク戦争の影響を受けた前年同期の3.4%から8.3%と大幅に改善しました。

■営業利益比較



■セグメント情報



（注）上記の事業別営業収入及び事業別営業損益には事業区分（セグメント）間の取引額が含まれています。

■第3四半期の財政状況：

営業キャッシュ・フローは、事業収益の改善により1,276億円のキャッシュイン、また、投資キャッシュ・フローは航空機を中心とする設備投資などにより1,057億円のキャッシュアウトとなり、結果フリー・キャッシュ・フローは219億円のキャッシュインとなりました。財務活動では、社債の償還や借入金の返済などにより250億円のキャッシュアウトとなり、現金及び現金同等物31億円減少しました。貸借対照表では、資産の部は、航空機の取得や前払など固定資産を中心に712億円の増加となりました。負債の部では、有利子負債が302億円減少しました。株主資本は、社債の株式転換や利益剰余金（当期純利益）により402億円増加し、株主資本比率は前期末の9.6%から11.6%へと良好化しています。

航空運送事業の売上高

		（単位 億円）		
区 分	事業年度	前第3四半期累計 2003年4月1日から 2003年12月31日まで	当第3四半期累計 2004年4月1日から 2004年12月31日まで	増 減
	航空運送事業			
国内線	旅客収入	4,912	5,005	93
	貨物収入	199	224	25
	郵便収入	75	66	△ 8
	手荷物収入	2	2	0
	小 計	5,189	5,299	109
国際線	旅客収入	1,333	1,625	292
	貨物収入	325	350	24
	郵便収入	24	21	△ 2
	手荷物収入	4	3	0
	小 計	1,687	2,001	314
航空事業収入合計		6,876	7,300	423
その他の収入		669	817	148
合 計		7,546	8,118	571

（注）各収入は事業区分（セグメント）間の売上高を含んでおります。

輸送実績

		事業年度	前第3四半期累計 2003年4月1日から 2003年12月31日まで	当第3四半期累計 2004年4月1日から 2004年12月31日まで	前年同期比 （%）
国内線	旅客数（万人）		3,404	3,380	99.3
	座席キロ（千万座キロ）#1		4,811	4,598	95.6
	旅客キロ（千万人キロ）#2		2,945	2,914	99.0
	利用率（%）#3		61.2	63.4	+ 2.2
	貨物輸送重量（千トン）		314	323	102.8
	貨物輸送量（百万トンキロ）		303	313	103.2
	郵便輸送重量（千トン）		58	68	117.6
	郵便輸送量（百万トンキロ）		62	72	116.0
国際線	旅客数（万人）		240	307	127.8
	座席キロ（千万座キロ）#1		1,844	1,889	102.5
	旅客キロ（千万人キロ）#2		1,258	1,449	115.2
	利用率（%）#3		68.2	76.7	+ 8.5
	貨物輸送重量（千トン）		164	178	108.6
	貨物輸送量（百万トンキロ）		776	821	105.9
	郵便輸送重量（千トン）		10	10	100.8
	郵便輸送量（百万トンキロ）		47	45	96.2

（注）1. 座席キロ：（座席数）×（運航キロメートル）
2. 旅客キロ：（旅客数）×（運航キロメートル）
3. 利用率：（旅客キロ）÷（座席キロ）
4. 国内線＝ANA＋エア・ニッポン（株）＋エア・北海道（株）
＋（株）エア・ニッポンネットワーク
5. 国際線＝ANA＋エア・ニッポン（株）＋（株）エア・ジャパン
6. 国内線、国際線ともにチャーター便を除いております。
7. 国内線深夜貨物定期便実績を含みます。

●2005年3月期の業績予想について（2004年4月1日～2005年3月31日）

第3四半期までの業績動向を考慮した結果、昨年4月30日に発表した今年度の業績予想を上回る増収増益が達成可能であると判断、2005年1月31日に業績予想の上方修正を致しました。

（単位 億円）			
	修正予想	当初予想（4/30時点）	増減額
連結売上高	12,810	12,660	150
連結営業利益	700	560	140
連結経常利益	610	290	320
連結当期純利益	250	140	110

収入

- 国内線旅客事業：需要は横ばい状態にありますが、需要に見合った運航機材の投入やイールドマネジメントを推進したことにより、旅客単価の改善が進んでいることなどから、収入は当初予想を上回る見込み。
- 国際線旅客事業：北米線や欧州線は引き続きビジネス需要が旺盛であり、また拡充した中国路線も中国の経済成長が追い風となり、需要が伴ってきていることから、国際線総旅客数は当初予想を上回る見込み。
- 貨物事業：国内線における深夜貨物定期便の運航による新規需要の開拓や、国際線における貨物専用機導入による中国発貨物の集荷が順調に推移していることなどから、輸送実績、売上高とも前期を上回る見込み。

費用

燃油については、航空燃油費の一指標であるドバイ原油の市場価格を年度当初1バレル当たり27米ドルと見積っていたが、その後、原油価格が過去にない水準で高騰し現時点においても40米ドル近辺で推移、燃油費の負担は当初に予想した以上に収益を圧迫する要因となっています。燃油費の高騰は第4四半期において最も影響が出てきますが、抜本的なコスト構造改革を前倒して進め、コスト削減が当初予定された以上に進んでいることから通期の営業費用はほぼ当初想定したレベルにおさまるものと見えています。

●2005年度ANAグループ航空輸送事業計画を策定

1. 国際線事業の概要…中国路線ネットワークの増強と小型機材による多頻度運航
(1) **中国路線の新規開設で増強** …成田～広州線、セントレア（中部国際）～広州線、上海線などの新規開設を計画、中国路線は週当たり計140便とネットワーク規模を2004年度の約1.3倍の便数（現在週112便）に増強します。
(2) **セントレアを中心に効率化を推進** …内際ボーダレスでの機材・リソースの共有化を推進、B737-700型機を使って日本国内～セントレア～中国間などの機材運用を行って航空機の稼働率を高めていきます。
2. 国内線事業の概要…「総合輸送戦略」を構築、航空利便性をさらに推進
(1) **セントレアをモデルに総合輸送戦略の構築** …地上交通機関との接続ダイヤ設定の工夫により、総旅行時間の短縮と明確化による利便性向上を目指してまいります。
(2) **伊丹・セントレアにおける「JET&PROP戦略」の構築と定着** …需給適合と多頻度による利便性を向上させ競争力向上を図るため、「JET&PROP戦略」を展開します。
3. 国際線および国内線の生産量

事業規模前年度比	国際線（ANK便含む）	国内線
運航回数	111%	105%
座席キロ	100%	100%

各項目の詳細は、プレスリリース1/27付05-011号をご参照下さい。

<http://www.ana.co.jp/pr/index.html>
＊当計画は関係当局の認可を前提としております。

ANAグループ中期経営戦略(2005～2007年度)の策定について

ANAでは2009年の羽田空港再拡張以後予想される「航空ビッグバン」(空港制約緩和に伴う競争激化)に向け、新たな利益成長を遂げる経営戦略の概要について報告致します。

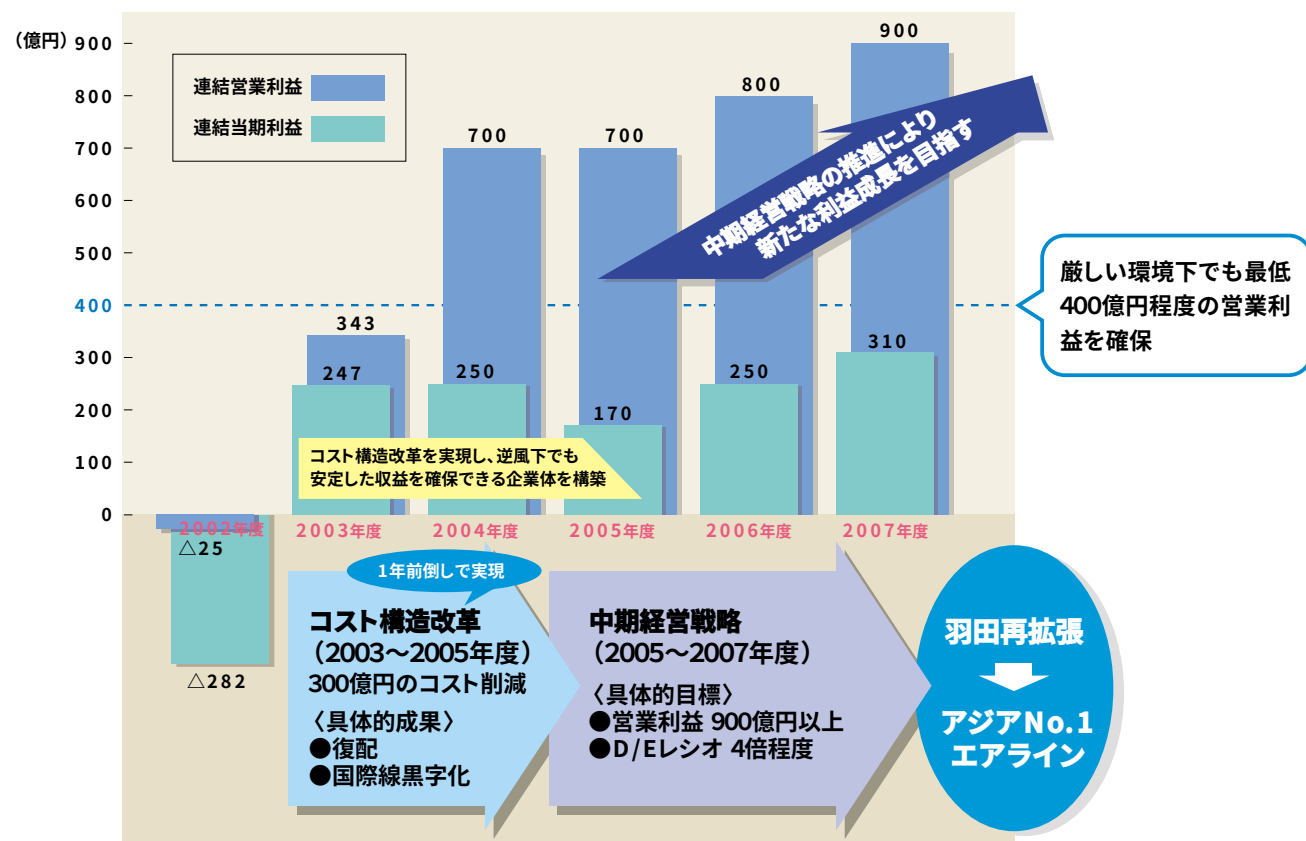
航空業界を取り巻く環境が厳しさを増すなか、当社では2003年度より3ヶ年の予定で推進してまいりました「コスト構造改革」を1年前倒しで計画をほぼ達成し、厳しい経営環境下でも過度に増収に依存せず一定の収益を維持できる企業体への変革を遂げつつあります。

これを受け、当社としては昨年2月に策定した「ANAグループ中期経営戦略」(2004～2006年度)について、その後生じた原油価格の高騰などの新たなリスクも充分考慮に入れた上でブラッシュアップし、『ANAグループ中期経営戦略』(2005～2007年度)を策定致しました。この経営戦略を強力に推進することにより新たな利益成長を確実に遂げ、「価値創造」「顧客満足」「クオリティ」でアジアNo.1のエアラインを目指してまいります。

2005～2007年度 中期経営戦略

- ①更なる利益成長の明確化
- ②成長スピードを加速
- ③燃油費などの事業リスクの精査

2004～2006年度 中期経営戦略



事業戦略

- 国際線—中国を中心とした路線拡充、アライアンス活用により「利益成長の柱」へ
- 国内線—1日800便のネットワーク活用と収益性向上による「安定基盤の構築」
- 貨物事業—フレーター機材の増強により「第3のコアビジネス」へ

「価値創造経営の実現」 アジアでNo.1エアラインへ

財務戦略

- 自己資本の拡充(2007年度までに2,500億円以上)
- 有利子負債の削減(2007年度までに2,400億円程度の削減)
- 投資格付けの向上(2009年までに「A」格取得)

IR戦略

- 個人・機関投資家向けIR活動の更なる充実
- 適時開示(ディスクロージャー)体制の強化
- 「ANAファン」個人株主層の拡充

2005～2007年度 中期経営戦略の目標

価格創造目標 2007年度アジアNo.1を視野に

	2004年度修正予想	2007年度目標
売上高	12,810億円	13,700億円
営業利益	700億円	900億円
売上高営業利益率	5.5%	6.6%
当期純利益	250億円	310億円
有利子負債残高	9,585億円	7,175億円
オフバランスリース債務	2,865億円	3,775億円
実質有利子負債①	12,450億円	10,950億円
自己資本(注1)②	1,800億円	2,780億円
ROA(注2)	4.7%	6.6%
D/Eレシオ(注3)①÷②	6.9倍	3.9倍

(注1) 自己資本:2013年満期CBの全額転換(400億円)を前提とする

(注2) ROA:総資産事業利益率=(営業利益+受取利息・配当金)÷総資産

(注3) 2007年度のD/Eレシオ目標値は、既発CB400億円の転換後、オフバランスリース債務を含む

2005～2007年度における需要の前提(年率)

国際線旅客

欧米……………横ばい
アジア……………2%の伸び
中国……………5%の伸び

国内線旅客

横ばい

貨物郵便

国内貨物……………2%程度の伸び
国際貨物
日本発……………7%程度の伸び
中国発……………13～15%の伸び
アジア発……………5～7%の伸び
欧州発……………4～5%の伸び
米国発……………2%の伸び

フリート戦略の加速を実現

将来に向けたネットワーク戦略の実現に繋げる戦略を展開するとともに、機種統合による直接費用の削減や経済性の高い機材の導入により、コスト競争力を強化。

※DASH8/カナダ・ボンバルディア社製
F50/オランダ・フォッカー社製
B737、767、777、747、787各シリーズ
/米・ボーイング社製
A320、321/欧州エアバス社製

2004年度末予定 (JET169機+PROP17機)

PROP機 (2→1機種)	DASH8 (13機) F50 (4機)
小型機 (2→1機種)	B737 (27機) A320(28機) A321 (7機)
中型機 (2→1機種)	B767-300 (54機)
大型機 (4→3→1機種)	B777-200 (18機) B777-300 (8機) B747SR/LR (4機) B747-400 (23機)

2005～07年度

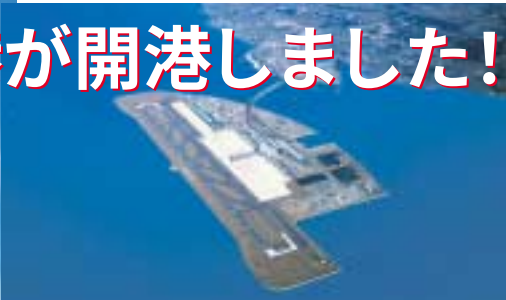
DASH8 F50	機種統合
B737/B737NEXT GENERATION A320	機種統合加速
中型機機種統合 (B767-300)	機種統合加速
B777-200 B777-300 B747-400	機種統合加速

将来構想

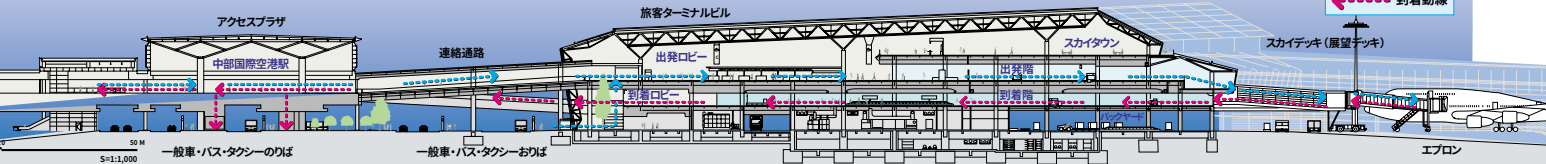
PROP機
B737NEXT GENERATION
B787型機
新大型機

*詳細な計画は各単年度の事業計画策定時に決定予定

“セントレア”中部国際空港が開港しました！



国内・国際の乗り継ぎ、空港～市内間の大幅な時間短縮を実現。日本の中心、24時間運用！国内第3のハブ空港への発展が期待されるセントレアについて名古屋支店長、岩中執行役員に聞きました。



Interview



岩中 俊博(いwana としひろ)
●Profile
1973年4月ANA入社。営業本部福岡支店、大阪支店等を経て2002年7月から名古屋支店支店長。2004年4月より執行役員名古屋支店長、中部地区担当。

国内線最大のネットワークを構築

Q 中部地方に首都・関西圏に次ぐ空港がオープンしましたが、まずそのアウトラインをお聞かせ下さい。

岩中 人に優しく、わかりやすい。セントレアの「バリアフリー・ユニバーサルデザイン」というコンセプトに則り、空港駅到着から出発ゲートまでお客様は階段やエレベーターといった上下の移動を一切せずに航空機にご搭乗いただけます。また、国際線と国内線のゲートが近接しており内際乗り継ぎの簡便さ、迅速さでも国内一の空港といえるでしょう。

Q 新空港オープンによってANAのフライトサービスに新しい流れは生まれますか。

岩中 アジア・中国へのネットワークの充実をはかっていくという方針のもと、まず、国際線はソウル線が新規就航しました。一方国内線においては、21都市、1日63便と、ANAがセントレア最大のネットワークを構築します。従来の「中日本エアラインサービス」も「エアーセントラル」と改称してANAグループの一員となり、ANA便名で福島、鳥取、米子、徳島、松山線などを運航してネットワークの一端を担っています。

Q 開港にともなって付加されたサービスはどのようなものがありますか？

岩中 海上空港というと市内からはるか彼方にあるというイメージをいただく方もいらっしゃるかもしれませんが実際は名古屋市内から電車で最速28分という位置にあります。このたび初の試みとして、セントレア～福岡、札幌線のスケジュールを名鉄空港特急「ミュースカイ」のダイヤに調整し、名古屋市内から福岡空港まで最速『2時間18分』で行けるようになりました。また空港アクセス列車の心配をしなくてよいように、ANA時刻表には名鉄名古屋駅～セントレア間の接続列車時刻を掲載しています。このほか、名鉄名古屋駅で金山駅で自動チェックイン機を設置するなど、利便性と所要時間の短縮に力点をおきました。



名鉄名古屋駅～空港間最速28分『ミュースカイ』

市街地間の発着時刻が一目瞭然 アクセス列車一体型ダイヤ

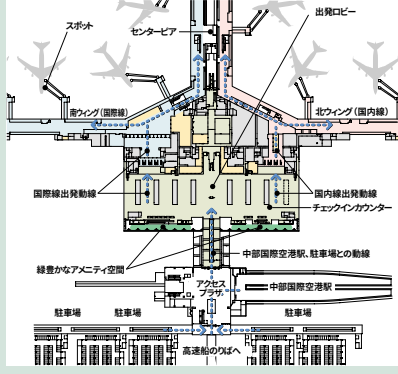
ANA時刻表にセントレア発着の福岡・札幌線に接続する、名鉄電車のダイヤを明記しました。さらに福岡線では、福岡市営地下鉄の博多駅発着時刻も記載。市内から目的地までの時間がわかるようになります。

名鉄名古屋		金山		名古屋(中部)		386マイル		福岡	
名鉄名古屋		金山		NAGOYA (CHUBU)		386マイル		FUKUOKA	
出 発	出 発	便 名	機 種	出 発	到 着				
快18:32	特18:35	237	32K	19:25	20:50				

※上記は2005年3月ダイヤ。名古屋～福岡線は1日13往復運航

国内線・国際線一体型空港で 乗り継ぎもスムーズ

セントレアは2Fが到着ロビー、3Fが発着ロビー。向かって左半分が国際線、右半分が国内線という明快な構造。両フロアを行き来するだけで、迷うことなく内際の乗り継ぎが可能。また駅や駐車場、空港バス(乗車)高速船への乗換機能は「アクセスプラザ」に集約。これまでの空港にない利便性が特徴です。



ハブ空港としての発展に期待

Q ところで、スターアライアンス・グループとのかかわりはいかがでしょうか。

岩中 セントレアに乗り入れているスターアライアンス・メンバー5社は当社国内便接続ダイヤを工夫するとともに、スイスのチューリッヒ空港に次いで世界で2番目となるスターアライアンス各社共同ラウンジ(『スターラウンジ』)を設けるなど提携の成果がいろいろな面で具現化されています。

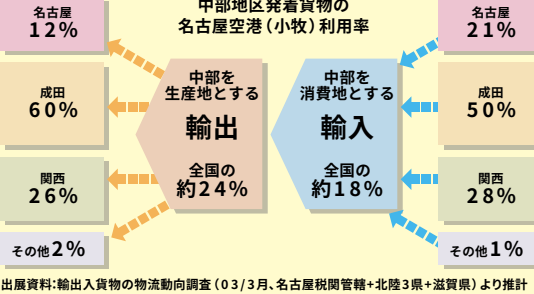
Q 中部地区には工場等が集積していますが航空貨物はいかがでしょう。

岩中 中部圏から輸出の90%近くが成田、関空に流れていましたが、これからはセントレアを利用して中部から直接海外へ、逆に海外から直



日本の一大物流拠点として期待！

中部地方からの工業製品輸出額は日本全体の1/4を占め、その経済規模は世界の主要国並み。今までその内90%近くが成田や関空を利用していましたが、24時間運用の国際・国内一体型空港であるセントレアは名古屋空港(小牧)の2倍以上の取扱能力をもって航空貨物需要に対応。ANAは2005年度に貨物用のB767-300Fを2機増備し、セントレアのメリットを最大限に活用した物流戦略を展開します。



空港内に街が出現

『レンガ通り』と『ちょうちん横丁』

4Fはイベントプラザを中心に、国際線側にヨーロッパの路地へ迷い込んだような『レンガ通り』、国内線側に日本の昔懐かしい宿場町をイメージした『ちょうちん横丁』。グルメやショッピングが満喫できます。



空港初の『展望風呂』も登場！

接中部へというルートが増えてくるといいます。セントレアでは大量の貨物を効率的に処理する貨物専用スポット・上屋・トラック待機場が効率的に配置され、施設面でもスムーズなアクセスが可能で

すから輸送のリードタイムが大幅に削減できると考えています。ANAでは貨物便を天津・上海にも就航させ、東アジアでのネットワーク拡充をはかります。

Q 最後にセントレアの将来展望についてお聞かせ下さい。

岩中 位置はほぼ日本の真ん中、しかも24時間の運用。ターミナルも比較的コンパクトでわかりやすく非常に利便性に優れています。成田、関西でなし得なかった日本のハブ空港としての発展を確信しております。また『洋のスペース』『和のスペース』『イベントスペース』から『展望風呂』まで、セントレアは飛行機に乗らなくても楽しめるアメニティスポットとしても注目を集めることでしょう。

情報ダイジェスト

2004年12月

羽田空港新ターミナル開業(12/1)

2004年12月1日、羽田空港に第2ターミナルビルが開業。当日はANAの創立記念日と重なり、初便出発セレモニーではバースデーケーキが登場し、新ターミナルの誕生を祝福!



4代目ポケモンジェット就航開始!(12/5～)

国内線に4代目ポケモンジェット「お花ジャンボ」(ボーイング747-400D型機)が天空にデビュー。小学生から寄せられた約15,000点のなかから選ばれた、「お花畑で遊ぶポケモン」の姿が描かれたデザインで活躍中!



© Nintendo・Creatures・GAME FREAK・TV Tokyo・ShoPro・JR Kikaku
© Pokemon
© 2004 ピカチュウプロジェクト

名鉄グループで電子マネー「Edy」を導入!(12/11～)

株式会社金沢名鉄丸越百貨店を皮切りに、名古屋鉄道グループ11社21施設で、「Edy」の導入を開始。セントレア(中部国際空港)をはじめとする中部エリアでも「簡単・便利」な電子マネーの利用が可能に!

第2回「私の青空」国際環境絵本コンクール 大賞作品が決定!

ANAが進める環境貢献活動として、社団法人日本ユネスコ協会連盟共催・環境省後援のもと「環境」をテーマに作品を募集。国内外から集まった作品の中から、松岡芽衣(めい)さんの「テンさんとカメさんとムリさん、旅に出る」を大賞に選出。今後は10万部が製本され4月からANAグループの航空機内に用意するほか、国内外の保育園・幼稚園・小学校等に贈呈予定。



1月19日、羽田空港第2ターミナルでの表彰式
(写真中央 大賞受賞の松岡さん)

表紙

環境保全・再生の共同活動合意書を締結(12/21)

自然の保全や再生に精通している京都大学フィールド科学教育研究センターと環境保全・再生に関するフィールド活動を共同で推進していくことに合意。今後は「人と地球を考える」エコツアー・フィールドツアー(仮称)を共同で企画・開発。同センターの豊富な知的財産をもとに「私の青空」環境貢献活動を積極的に展開。

767貨物専用機の国内線投入を発表!(12/28)

国内線貨物需要の増加に対応し、2006年1月から羽田～佐賀線で深夜貨物定期便にボーイング767-300型貨物専用機(積載重量:約45トン)を投入し、1日1往復運航する予定。また、同時に名古屋(中部国際空港)～佐賀線も新規開設し、同型機による貨物便の1日1往復運航も開始予定。



2005年1月

代表取締役社長の交代を発表(1/18)

4月1日付で、現代表取締役副社長の山元峯生が代表取締役社長に、現代表取締役社長の大橋洋治が代表取締役会長に、現取締役会長の野村吉三郎が最高顧問にそれぞれ就任することを発表。



写真左が山元、右が大橋

2月

ANAがチケットレス決済に「VISA認証サービス」を導入!(2/1～)

ビザ・インターナショナル(以下:Visa)とANAは、国内航空会社としてはじめて、Visaが開発したインターネット決済におけるカード会員の本人認証サービス「VISA認証サービス」(Verified by Visa)を導入。より安全な航空券のオンライン購入が可能に!

ANAグループ中期経営戦略を発表(2/1)

『価値創造』『顧客満足』『クオリティ』でアジアNo.1のエアライングループを実現するためにスピード経営をさらに加速。「2005～2007年度3ヶ年の中期経営戦略」を決定。(詳細は6・7ページをご参照下さい。)

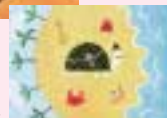
大賞作品 『テンさんとカメさんとムリさん、旅に出る』 松岡 芽衣



Page 1・2



Page 3・4



Page 5・6



Page 7・8



新潟県中越大地震

臨時便を運航

10月24日～1月4日の期間に、「羽田～新潟線」553便、「伊丹～新潟線」3便の臨時便の運航を実施しました。この期間中、10万2千人以上のお客様がご利用になりました。

救援物資を無償輸送、毛布などを送付

日本赤十字社および新潟県災害対策本部宛ての血液や食料など救急・救命物資、救援物資の無償輸送を実施。また、ANAグループにて、被災地での生活で必要と思われる、毛布や飲料水など救援物資の送付を行いました。

〈送付物〉
毛布(500枚)、飲料水(約600本)、機内用品(プラスチック製ナイフ・スプーン、お皿など) バナナ(約6.7トン)、紙コップ(約5万個)

ANAグループより義援金の寄付および ANAグループ全役職員による義援金の募金を実施

ANA、ANK、ANAセールスの3社より、合計1,500万円、ANAグループ役職員からの募金による合計約1,179万円の義援金を新潟県へ贈呈しました。



12月20日、新潟県 関根出納長へ
目録を贈呈

義援マイルを新潟県へ贈呈

お客様より「マイルを義援金にできないか」というご意見を頂戴し、ANAホームページを通して義援マイルの受付(11月4日～11月30日)を行いました。この期間で、ANAマイレージクラブ会員1,136名の方より1,200万マイル(1,200万円)の義援マイルのお申し込みがありました。この義援マイルについても、12月20日、新潟県へお届けしました。

温水供給活動を実施

ANAグループ各社で協力し、11月15日～12月15日の1ヶ月間、新潟県北魚沼郡川口町、田麦山小学校避難所などに、航空機除雪車のボイラー機能を利用した温水供給活動を実施しました。

- ☆活動内容
仮設風呂・食器洗い用タンク・湯たんぽ
などへの温水供給を実施
- ☆供給温水量 152,700ℓ
- ☆入浴者数(延べ) 2,473名
- ☆ANAグループ役職員派遣者数
64名(延べ150名)



温水を供給した「ホット君」。
1回で6,000ℓの温水を供給



ANAグループ一丸となって
温水供給活動を実施

スマトラ沖大地震・インド洋津波

救援物資を無償輸送、 復興支援者へ無償での座席提供を実施

日本赤十字社、日本政府が支援する営利を目的としない機関からの要請等に伴い、2005年1月7日～3月31日の間、被災地への「救援物資」の無償輸送協力を行っています。また同様に、2005年1月14日～3月31日の間、被災地への緊急を要する「医療・復興支援者」への無償座席提供も行っています。

ANAグループより義援金の寄付および ANAグループ全役職員による義援金の募金を実施

日本経済団体連合会を通じ、日本赤十字社へ義援金2,000万円(ANAグループ各社合計額)を寄付しました。また、ANAグループ全役職員で義援金の募金に取り組みました。集計が終了次第、日本赤十字社へ贈呈することと致します。

義援マイルの受付について

ANAマイレージクラブ会員に対し、「義援マイル」の受付を、1月17日～2月28日の期間で実施しました。集計が終了次第、日本赤十字社へ贈呈することと致します。

インドネシアへ飲料用給水車を寄贈

インドネシア共和国のアチュ・北スマトラ災害国家本部から飲料水を運搬できる車輛の支援要望を受け、機体除雪液補給タンクローリー車を飲料用給水車に改装し、ANAグループより寄贈を行いました。全日空モーターサービス(株)よりインドネシア共和国 スダルマン在日公使へキー目録を贈呈しました。



羽田空港で贈呈式を実施



贈呈された給水車

古の声を聞き、内海の美味を訪ねる

高松・小豆島へ

うどんの里として知られ、源平合戦にもゆかりの深い高松。瀬戸内海へ漕ぎ出せば、風光明媚な小豆島がある。温暖な気候風土に恵まれた地を目指し、春を先取りする旅へ出発!!

屋島の古戦場

古代から備讃瀬戸の交通拠点で、軍事上の要衝。平家物語で知られる源平合戦の舞台でもある。1185年、都を追われた平家軍と源義経率いる源氏軍が激しい戦いを繰り広げた。



平家物語歴史館

平家物語の重要な17の場面を、精緻なろう人形で再現。琵琶法師の語りもあり、思わず引き込まれる。正岡子規、高浜虚子ら、四国の偉人たちの人形も展示されている。

☎087-823-8400 9:00~17:30 無休 大人\1,200

四国村

四国各地から移築された民家33棟が、当時のままの姿で保存されている。農村歌舞伎舞台(写真)や、平家落人伝説で名高い祖谷山の農家、砂糖しめ小屋など多彩。



和のたたずまいが魅力の高松

静かな瀬戸内海に臨む高松。大河ドラマ『義経』にも登場する屋島など、歴史的にも意義深い。また四国八十八か所の霊場のうち第八十四番札所・屋島寺などもあり、お遍路姿の人々もよく見かける。

古(いにしえ)と今とが寸断されず、目前にあるような感覚。お遍路さんのご接待が伝統として息づくからか、名物さぬきうどんを求めて訪れる人が絶えないせいか、見知らぬ旅人にも寛容でやさしい町である。



札幌線7~9月運航予定
沖縄線10~6月運航予定

高松を味わう わら家

江戸時代末期のわら葺きの民家を移築した手打ちうどん店で、四国村にある。いりこやかたおぶしを存分に使っただしに、青ネギとおろししょうかを入れて食べるうどんは絶品。

☎087-843-3115 10:00~19:00 無休



人気メニュー『家族うどん』は4~5人前(¥2,300)



玉藻城横を走る“ことでん”こと高松琴平電鉄。日本各地から移籍してきた電車が活躍する

高松を味わう 二蝶

“高松に二蝶あり”といわれる老舗料亭。屋号はかつての売れっ子芸者の名前にちなむ。450坪の敷地内に13の個室のみ。庭を眺めながら、ゆったりと食事ができる。

☎087-851-7166 11:30~15:00 / 17:00~22:30 無休



やわらかな讃岐牛ステーキ



星の会席コース(¥3,800) 夜の会席は¥8,400~



季節感ある瀬戸内真丈の桜餅

瀬戸大橋

道路と鉄道の二重橋で、道路37.3km、鉄道32.4km。海峡部9.4kmにかかる6橋を総称して『瀬戸大橋』と呼ぶ。吊橋やトラス橋など、世界最大級の橋梁が連なる姿は壮観。



栗林公園

(りつりんこうえん) 国の特別名勝に指定されている最大の公園。濃緑の松林を持つ紫雲山を背景に、6つの池と13の築山を巧みに配した江戸時代初期の回遊式大名庭園。 ☎087-833-7411 開園時間は月ごとに変動(4・5月は5:30~18:30) 無休

新旧の有名建築に触れる 高松周辺

瀬戸内の優美な多島海を渡る瀬戸大橋は、1988年4月10日に開通。眼下にも、彼方にも、さまざまな表情の島々が見える。かつては船で渡った「讃岐のこんびらさん」こと金刀比羅宮も本州からグンと近くなり、金丸座の歌舞伎もにぎわっている。

金刀比羅宮

主たる祭神は大物主神(おおものぬしかみ)。農業殖産、漁業航海、医業、技芸など神徳を持つとして厚い信仰を集めてきた。今もなお、海の守り神として親しまれている。 ☎0877-75-2121



綾南町うどん会館

香川県中央部にある綾南町は、さぬきうどんの発祥の地とされている。レストランや特産物の売店があるほか、うどん打ち体験(要予約)もできる。 ☎087-876-5018 8:30~18:00(喫茶・物産)、10:00~19:00(レストラン/日曜・祝日9:00~)、9:30~11:00 / 14:30~16:00(うどん体験) 第1・3火曜休



二十四の瞳映画村&岬の分教場

『二十四の瞳映画村』は1986年の映画化時(2回目)、オープンセットとしてつくられた場所を翌年から公開。教員住宅やボンネットバスのほか、雑貨屋、麵房などもあり、のんびりと楽しめる。『岬の分教場』は1902年建築の尋常小学校。昔日の面影が残っている。

二十四の瞳映画村 ☎0879-82-2455 9:00~17:00 大人\630
岬の分教場 ☎0879-82-5711 9:00~17:00 大人\200



レトロな町並みが郷愁を誘う



ボンネットバスも村の人気者

全日空ホテルクレメント高松

JR高松駅から徒歩1分、高松港に面しており、小豆島へのアクセスにも便利。客室はシックなインテリアでまとめられ、リラックスできる。和客室もあり、家族連れなどに好評。 ☎087-811-1111



高松港の夜景を望める部屋もある



最上の時間を提供するロイヤルスイート

華やかな空気に満ちたメインロビー



独自の伝統と文化が香る 小豆島

瀬戸内海に浮かぶ小豆島は、醤油やオリーブ、そうめんなど特産品が豊富。壺井栄の小説『二十四の瞳』が映画化され、脚光を浴びた場所でもある。瀬戸内の最高峰・星ヶ城(817m)をいただく山がちな島だが、それだけに高台からの見晴らしは素晴らしい。静かな風の流れのなかから聞こえるさまざまな野鳥の声や、四季それぞれの海山の表情が、訪れる者を魅了している。

寒霞溪

(かんかけい) 1300万年前の火山活動で誕生した溪谷は、日本三大溪谷美のひとつ。 “表12景、裏8景”といわれ、見どころが多い。その雄姿はロープウェイで気軽に見られるほか、約90分の登山ルートも完備されている。



小豆島オリーブ公園

小豆島は日本のオリーブ栽培発祥地。ガリヤ・ミロス島と姉妹島調印を行っている。道の駅『小豆島オリーブ公園』は、見晴らし抜群の高台上。カフェやレストランもあり、オリーブオイルや塩漬けオリーブなどを購入できる。 ☎0879-82-2000



さまざまなおみやげを取り揃えるオリーブ記念館



特産品の高級ヴァージンオイル(100ml/¥1,050)

マルキン醤油記念館

1907年創業のマルキン醤油が、創立当時から使用していた蔵を醤油製造の工程が見られる記念館に改装。国の登録有形文化財にも登録されている。醤油の压榨機(写真)や、もろみを熟成させていた大樽などは迫力満点。

☎0879-82-0047 9:00~16:00(7/20~8/31、10/16~11/30は~16:30) 大人\210



一部だが、工場の内部も見学できる



香ばしい風味の『しょうゆソフトクリーム』(¥250)

太いはりか歴史を感じさせる館内

小豆島の気候と伝統技術が育む「島醬」(520ml/¥1,050)

■ANA時刻表(3/1~3/31) *日にちにより時間変動あり							
東京(羽田)→高松				高松→東京(羽田)			
出発	到着	出発	到着	出発	到着	出発	到着
08:10	09:30	08:15	09:25	08:10	09:30	08:15	09:25
10:05	11:25	10:15	11:25	10:05	11:25	10:15	11:25
*12:40	14:00	*14:40	15:50	*12:40	14:00	*14:40	15:50
17:20	18:40	17:10	18:20	17:20	18:40	17:10	18:20
18:40	20:00	19:20	20:30	18:40	20:00	19:20	20:30
沖縄(那覇)→高松				高松→沖縄(那覇)			
出発	到着	出発	到着	出発	到着	出発	到着
14:50	16:30	12:05	14:10	14:50	16:30	12:05	14:10



株主の皆様へご案内

配当金の銀行口座・郵便貯金口座への振込サービスについて

当社では、株主様への配当金支払方法につきまして、郵便局において現金でお受け取りいただく方法のほかに、株主様の銀行口座または郵便貯金口座への振込サービスを行っています。

このサービスをご利用いただくことにより、配当金のお受け取りの際、郵便局の窓口に行かれて郵便振替支払通知書と現金をお引換えいただく必要が無くなります。

「配当金振込指定書」のご請求、詳しいお手続き方法等は住友信託銀行証券代行部までお問い合わせ下さい。

(すでにお手続き済の方は改めてのお手続きは不要です。)

〈お申し込み・お問い合わせ〉

0120-176-417 (平日9:00～17:00 土・日・祝休)

株主優待券割当基準日について

新規に株式をご購入される方は、発行基準日(3月31日・9月30日)の5営業日前までに証券会社にてご購入手続きをお済ませ下さい。

次回(2005年5月発行分)は、**2005年3月25日(金)**が権利付最終日となります。

尚、保管振替機構からお手元に株券を引き出された場合、必ず「名義書換」のお手続きが必要ですのでご注意願います。

国内線旅客施設使用料の導入について

東京国際(羽田)空港および中部国際空港(セントレア)では、この度「旅客施設使用料」を設定することになりました。「旅客施設使用料」は航空券ご購入の際に航空運賃とともに空港ビル会社に代わって申し受けます。お客様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

①対象となるお客様:東京(羽田)および名古屋(中部)発着の国内線をご利用のお客様

②料金額(1名1区間片道):羽田100円(50円) 中部200円(100円) ()は小児

③適用開始日:2005年4月1日ご搭乗分より

ANAの株主優待サービス

(2005年3月1日現在)

ANA国内線ご搭乗優待

1,000株以上ご所有の株主の皆様は、ANAの国内営業全路線でご利用いただける「株主優待券」と「株主特別優待券」を発行致します。

優待券1枚で片道1区間がご搭乗時普通運賃(小児の場合は小児運賃)より50%割引でご利用いただけます。但し、スーパーシートご利用の際は、「スーパーシートプレミアム株主優待割引運賃」が適用になります。

*ご予約、空席、運賃照会等に関しましては、国内線予約・案内センターにお問い合わせ下さい。

■優待券発行基準日 **3月31日(5月下旬発送)**
・優待券名称 **株主優待券**
・優待券の有効期間 **6月1日から翌年5月31日まで(1年間)**
*有効期間内はいつでもご利用いただけます。

■優待券発行基準日 **9月30日(11月下旬発送)**
・優待券名称 **株主特別優待券**
・優待券の有効期間 **12月1日から翌年5月31日まで(半年間)**
*有効期間内はいつでもご利用いただけます。

ご所有株式数	発行枚数
1,000株～4,000株	1,000株につき1枚
4,001株～10,000株	4枚＋超過分2,000株毎に1枚
10,001株～1,000,000株	7枚＋超過分4,000株毎に1枚
1,000,001株～	254枚＋超過分8,000株毎に1枚

※但し1枚未満の端数は切り捨て

(例) 1,000株ご所有の場合→1枚発行 10,000株ご所有の場合→7枚発行
5,000株ご所有の場合→4枚発行 20,000株ご所有の場合→9枚発行

ご利用上のご注意

- 国内線航空券片道1区間につき、お一人様本券1枚が必要となります。
- 株主様ご自身はもちろんのこと、株主様以外の方でもご利用いただけます。
- 本券と当社所定のその他の割引とは重ねてご利用いただけません。
- エアー北海道便(ADK)・IBEXエアライズ便(FRI)はご利用いただけません。但しANA便名のコードシェア便についてはご利用いただけます。
- インターネットからご予約いただく場合には「普通運賃」(スーパーシートご利用の場合は「スーパーシートプレミアム運賃」)でご予約下さい。
※ チケットレスサービスはご利用いただけません。
- 本券ご利用の際は、ANA国内発券カウンターまたはANA取扱旅行代理店等で航空券をご購入いただけます。なお、一部ご利用いただけない店舗がございます。
- 季節運航・休止等により、ご利用いただけない場合がございます。
- 本券をご利用になって航空券をお求めの際、航空券自動発売機はご利用いただけません。
- 本券の有効期間内に航空券をお求めになれば、航空券の有効期間内のご搭乗が可能です。但し、航空券面額とご搭乗便の適用運賃に差額がある場合は、ご搭乗に際し、差額調整が必要となります。
- 本券をご利用になって航空券をお求めの後、ご搭乗をとりやめ払戻しをされる際、本券の有効期間内の場合は、「優待証未使用証明書」をお渡し致します。本券の有効期間内は「優待証未使用証明書」をご提出いただくことにより、再利用いただけます。
- 本券の有効期間経過後はご利用いただけません。
- 本券は再発行致しません。

ANAグループ各社ご優待

3月末または9月末で1,000株以上ご所有の株主の皆様は、ANAグループ各社でご利用いただける「ANAグループ優待券」をお一人様1冊発行致します。

ANA HOTELSのご優待

ANA HOTELS(国内)でのご宿泊、ご飲食、およびご婚礼、会議・一般ご宴会などの催しにご利用いただけます。(但し優待割引がご利用いただけないホテルも一部ございます)

- ◆ご宿泊ご優待(30%割引 3枚)
優待券1枚で1室何泊でもご利用いただけます。ご予約の際は優待券ご利用の旨お申し出下さい。(注1) 釧路・函館・松山は20%割引(松山全日空ホテルのアネックス館は15%割引)(注2) 適用対象外(万代)4/29～5/4
- ◆日曜・祝日ご宿泊ご優待(50%割引 3枚)
優待券1枚で下記指定ホテルの日曜・祝日のご宿泊1泊1室を50%割引でご利用いただけます。ご予約の際は優待券ご利用の旨お申し出下さい。(注1) 指定ホテル:釧路、千歳、万代、富山、東京、ストリングス、大阪、ゲートタワー、広島、宇都、米子、博多、ハウステンボス、ニュースカイ(注2) 適用対象外:3/20、4/29、5/1、5/3、5/4
- ◆期間限定 成田全日空ホテルリニューアルオープン記念ご宿泊ご優待(50%割引 2枚)
優待券1枚で1室何泊でもご利用いただけます。ご予約の際は優待券ご利用の旨お申し出下さい。
- ◆期間限定 ストリングスホテル東京 開業1周年記念ご宿泊ご優待(40%割引 2枚)
優待券1枚で1室何泊でもご利用いただけます。ご予約の際は優待券ご利用の旨お申し出下さい。
- ◆レストラン・バーでのご飲食時のご優待(10%割引 5枚)
優待券1枚で1回のご精算時にご利用いただけます。ご注文の際は優待券ご利用の旨お申し出下さい。(注)但し函館・名古屋・高松・松山・大分・ラグナガーデンは5%割引とさせていただきます。またホテルにより割引対象外となる施設・商品がございます。

- ◆ご婚礼のご優待(1枚)
ご利用いただくホテルによりご優待内容が異なります。詳しくは各ホテルにお問い合わせ下さい。(注)但し稚内・釧路・函館・ストリングス・沖縄ロイヤルビュ・久米島イフビーチではご利用いただけません。
- ◆会議・一般ご宴会室料ご優待(10%割引 3枚)
優待券1枚で下記指定ホテルの会議室料・一般ご宴会室料が10%割引でご利用いただけます。一部のプラン等でお使いいただけない場合がございます。(注)指定ホテル:万代、東京、ストリングス、名古屋、大阪、広島、博多、沖縄ハーバービュー

国内・海外旅行パッケージツアー
「ANAスカイホリデー」・「ANAハローツアー」商品のご優待

通常旅行代金の7%割引でご利用いただけます。(7%割引 各2枚)
(注1) 代理店様でお申し込みにはご利用いただけません。(注2) ANAスカイホリデー商品の内、旅めいく、おトクホテルプラン、オプションプラン、一部商品は除きます。(注3) ANAハローツアー商品の内、一部商品は除きます。

国内・海外旅行パッケージツアー

「ANAスカイホリデー」・「ANAハローツアー」商品のご優待

通常旅行代金の7%割引でご利用いただけます。(7%割引 各2枚)
(注1) 代理店様でお申し込みにはご利用いただけません。(注2) ANAスカイホリデー商品の内、旅めいく、おトクホテルプラン、オプションプラン、一部商品は除きます。(注3) ANAハローツアー商品の内、一部商品は除きます。

空港・ホテル内売店でお買い物ご優待

国内33空港のANA FESTA(全日空商事エアポートショップ)・ANA HOUSE(全日空商事デューティーフリー直営免税店)・ANAホテル内売店「トリトングート」、および国内5空港のエアーニッポン商事直営売店にて1,000円以上お買い上げの際にご利用いただけます。(10%割引 5枚)(注)但し、書籍類・酒類・乳製品・煙草・その他一部の商品、ならびに一部の店舗(ANA FESTA内スターバックスコーピー店)を除きます。また、免税店につきましても一部お取り扱いのできない商品があります。お買い上げの際お確かめ下さい。

通信販売カタログでのご優待

ANA機内通信販売カタログANA SKY SHOPをはじめ、全日空商事の通信販売カタログでご購入の際にご利用いただけます。(7%割引 5枚)(但し機内販売にはご利用いただけません)

国内線 ANA国内線予約・案内センター

0120-029-222 24時間受付 年中無休 Vナビ

〈有料〉0570-029-222(携帯電話の場合)

東京 ☎03-3490-8800 大阪 ☎06-6534-8800

札幌 ☎011-726-8800 名古屋 ☎052-962-6211

福岡 ☎092-752-8800 沖縄(那覇) ☎098-861-8800

22:00～6:30および電話が込み合っている場合はVナビ(音声自動応答システム)でご案内致します。

おからだの不自由なお客様のためのご相談窓口

ANAスカイアシストデスク ☎**0120-029-377** 9:00～17:00 Vナビ 年中無休
☎**0120-029-366**

サービスについてのご意見・ご要望窓口

ANAカスタマーデスク ☎**0120-029-787** 9:00～17:00 土日祝 年中無休

国際線 ANA国際線予約・案内センター

0120-029-333 平日 土日祝 9:00～17:00 年中無休

〈有料〉0570-029-333(携帯電話の場合)

ANA HOTELSのご予約・ご案内

ANA HOTELS予約センター(国内) ☎**0120-029-501** ☎03-3505-1181 平日 土 9:00～17:00 9:00～17:00 日祝 休

ANAハローツアーのご予約・ご案内

ANAハローツアー 株主優待デスク

☎**0120-747-860** 平日 土日祝 9:30～18:30 9:30～17:30

☎03-6251-8644

ハローお出がけダイヤル

0570-025860 市内通話料金だけでご利用いただけます。 平日 土日祝 9:30～18:30 9:30～17:30

☎03-6251-8688

ANAスカイホリデーのご予約・ご案内

ANAスカイホリデー予約センター

東京 ☎03-6251-8600 大阪 ☎06-6375-8600

名古屋 ☎052-972-8600 札幌 ☎011-222-8600

広島 ☎082-511-8600 仙台 ☎022-263-8600

沖縄(那覇) ☎098-862-8600 福岡 ☎092-720-8600

※地区により営業時間は異なります。

通信販売のお申し込み・お問い合わせ

全日空商事 ANA SKY SHOPコールセンター

☎**0120-283-029** ☎03-3769-2876 平日 土 日 祝 9:00～19:00 9:00～17:00

ANAインターネットホームページ

ANA SKY WEB 国内線、国際線のご予約、運航案内、発着案内、ANAからのおすすめ情報、キャンペーン&イベント情報などを掲載。
www.ana.co.jp

投資家情報をホームページからご覧いただけます

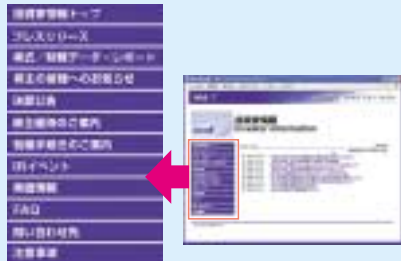
ANA SKY WEB



投資家情報

www.ana.co.jp/jir

株主優待のご案内、各種手続きのご案内、決算公告、株式/財務データ・レポート、IRイベントをはじめ、株主の皆様にお送りしている株主総会招集通知や決議通知もこちらからご覧いただけます。



株主メモ

- 決算期日 ……………毎年3月31日
- 定時株主総会 ……………毎年4月1日から3ヶ月以内に開催
- 基準日 ……………定時株主総会権利行使確定日 3月31日
利益配当金受領確定日 3月31日
※中間配当金制度は採用しておりません。
株主優待券割当確定日 毎年3月31日及び9月30日
- 1単元の株式の数……………1,000株
- 名義書換代理人 ……………住友信託銀行株式会社
- 同事務取扱所……………東京都千代田区丸の内一丁目4番4号
住友信託銀行株式会社証券代行部
- 郵便物送付先……………〒183-8701東京都府中市日鋼町1番10
- 電話照会先(通話料無料)… [住所変更等用紙のご請求] ☎ 0120-175-417 (24時間自動音声対応)
[その他のご照会] ☎ 0120-176-417 (平日9:00～17:00 土・日・祝休)
※お届印の変更、名義書換、配当金など、その他株式に関するお問い合わせも、
上記の[その他のご照会] 住友信託銀行株式会社証券代行部にご連絡下さい。
- ホームページ …………… <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>
- 同取次所……………住友信託銀行株式会社本店及び全国各支店
- 名義書換手数料……………無料
- 公告の方法……………日本経済新聞に掲載
ただし、貸借対照表および損益計算書に係る情報は<<http://www.ana.co.jp/ir>>に
掲載しております。
- 証券コード……………9202

株主インフォメーション

- 株主優待券:2005年3月末1,000株以上ご所有の株主様に2005年5月下旬に発送予定です。
- 定時株主総会招集ご通知:2005年3月末1,000株以上ご所有の株主様に6月に発送予定です。
- 決議通知及び事業報告書:2005年3月末の全株主様に株主総会終了後発送致します。
- 単元未満株式買増請求:2005年3月15日～2005年3月31日については受付停止期間となっておりますので、ご注意ください。
お手続きの詳細は、弊社ホームページに掲載しておりますので是非ご利用下さい。
投資家情報 (<http://www.ana.co.jp/ir>) - 各種手続きのご案内 ●単元未満株式

上記発送物は株主様のご登録ご住所に発送致します。お引越しや住居表示(町名や番地など)が変更された場合にはお手続きが必要となりますので上記住友信託銀行株式会社証券代行部までご連絡下さい。お手続きの用紙をお送り致します。ご連絡をいただきませんと、優待券などの大切な送付物がお届けできなくなりますのでお早めにお手続き下さい。
尚、証券保管振替制度をご利用の場合は、住所変更・買取・買増請求ともにご預託の証券会社へお申し出下さい。

全日本空輸株式会社

〒105-7133 東京都港区東新橋一丁目5番2号

総務部 株式担当 ☎ 03-6735-1001 (受付時間 平日9:00～12:00 / 13:00～17:25 ※但し金曜日は17:20迄 / 土・日・祝休)

ホームページ <http://www.ana.co.jp/>



古紙配合率100%再生紙を使用しています